

## 第二種奨学金「利率の算定方法」変更届

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

届出年月日

下記のとおり届出しますので、「利率の算定方法」の変更をお願いし (西暦) 年 月 日

大学 (院)						
短期大学	学部	学科 (科)	年次	学 籍 号		
学校	課程	研究科	学年	学 番 号		

奨 学 生 番 号								フリガナ	印
8	0	0						氏 名	

・太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、押印のうえ学校に提出する。

私は、貴機構の第二種奨学金の「利率の算定方法」について、

{

利率固定方式

利率見直し方式

} への変更を届け出ます。

↑

いずれかを○で囲んでください。

- (注1) この第二種奨学金「利率の算定方法」変更届は、平成19年4月以降に奨学生として採用された学生が、申込時に選択した「利率の算定方法」を変更する際に提出するものです。平成19年3月以前に採用された奨学生は提出できません。
- (注2) 「利率の算定方法」は、貸与期間中の一定期間変更が可能です (貸与期間終了後は変更できません)。提出期限は必ず在学期に確認してください。

保証制度 (該当を○で囲む)	連帯保証人承諾欄 (※確認書で連帯保証人を選択した者は、必ず承諾を受けること)
1. 人的保証 (右欄を記入)	上記の者が「利率の算定方法」を変更することを承諾します。  機構届出の連帯保証人 氏 名 <span style="float: right;">実</span> (自署・押印)
2. 機関保証	今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。

(以下は本人が未成年者の場合のみ記入してください。)

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は後見人	住所		電話番号	
	(親権者・後見人)		(昭和・平成)	
	氏 名	印	生年月日	年 月 日
	住所		電話番号	
	(親権者)		(昭和・平成)	
氏 名	印	生年月日	年 月 日	

本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署・押印してください。  
親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署・押印してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親(いずれかがいないときは一人)です。後見人がいる場合は、後見人が自署・押印してください。

上記の届出を適当と認めます。  
年 月 日

学 校 名 \_\_\_\_\_ 職 印 \_\_\_\_\_

学 校 長 \_\_\_\_\_

(関係部課長)

電話番号 (担当者名)	
— —	( )
学 校 番 号	区 分
. . . . .	. . . . .

ご記入いただいた情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、あなたの情報(「延滞情報」(延滞額・延滞開始年・延滞月数等)を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。  
また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が必要に応じて提供されます。  
なお、機関保証に加入している人については、保証管理に必要な情報が(財)日本国際教育支援協会に提供されます。